

点訳通信 第30号

盲人情報文化センター点字製作係

550 大阪市西区江戸堀 1-13-2

06-441-0015 FAX 06-441-0039

私 の 点 訳 ラ イ フ

新たな気持ちで

松村 ますみ

「ヨッチャン」「ツギちゃん」「シローサン」とまあワイワイ、ガヤガヤ賑やかなこと。小学生の遠足でもあるまいに...

頭の白いお父様たち、カラスの足跡の深いお母様たちの一行。そうなんです。高校のクラス会。四十年ぶりに会う顔、十年ぶりくらいの人、見覚えある顔、さっぱりわからない顔。それでも会えばすぐに四十年の歳月はどこかへ吹き飛んで姓ではなく、愛称で呼び合う仲間。

昭和二十八年から四年間、農業科と家庭科の違いはあっても、共に一つ学舎で学び遊んだ仲間。入学しても校舎もなく、自分達の手で瓦運びからして作った学校。家庭科と言っても季節毎に農場実習という名目で農作業がある。春は田植え、夏は果樹園の手入れ、秋は稲刈り、山の下草刈りと農業科の生徒達と共に働いた四年間。

受験勉強などする者は一人もなく、皆のんびりと、しかし精一杯働き遊んだ。

昨年から取りかかった点訳が、やり始めてみると自分の実力をはるかにこえた難しいもので、もうメロメロ。すっかり落ち込んでいたところへ金沢でクラス会をやるという誘い、一も二もなく賛成。そこで冒頭の賑やかな場面になった次第。

現役を引退した後はライフワークとして点訳の仕事をしたいと、習い始めたのが十年前、なにしろ頭がさび付いていてなかなか覚えられない。老化していくことの恐ろしさを肌で感じる。定年までのんびりしていたら何にも出来なくなってしまう。

思い切って仕事を止めて盲人情報文化センターに入れていただいたのが三年前。

今年は人生の節目の年。「六十の手習い」と新たな気持ちで点字と向き合い、勉強し、また皆様方にご指導いただきながら一冊でも多く、確実な点訳が出来るようになりたい。そう願いながら今日もパソコンに向かっていきます。

(まつむら ますみ)



Q

行末処理についてお尋ねします。ひと続きで書くべき言葉が行末に入りきらず次行へ移動するとき、1行の半分以上があいてしまう場合があります。「行末処理は機械(コンピュータ)にまかせて下さい」ということですが、次のような場合でも、途中(助詞や助動詞の前)で区切ってはいけないのでしょうか。

[例]

思えるほどだったんですがね。」(20)
強情っぱりなんだからなあ。(18)
突き出してるみたいなんだってさ。」(19)
数えきれないくらいなんだもの。(18)
しただけだったんですぞ。」(17)
調べあげられるらしいんだけども、(22)
間違いだらけだったらしいよ。(17)

A

「点訳ソフトにおまかせ下さい」というのが回答です。点訳ソフトには、行末処理を自動的に行う機能が付いているのはご存じの通りです。既に入力されている文章を修正していると行頭にあった文字が前の行の文末に移動したり、また、その反対で、行末の文字が次の行の行頭に移動することがあります。これは点訳ソフトがワードラップを自動的に行っている証拠なのです。この便利な機能も、長い文章を強制的に区切ると、文章の修正に伴う行移動の時、本来一続きで書くべき文中の中にスペースが入って(分かち書きされる)しまいます。

行末が16マス以上あいてしまうのは点訳していて気持ちのよいものではありません。しかし、強制的に改行を入れた文章を、修正などで分かち書きに誤りのある文章にしまうのは問題です。行の後ろが長くあいているのはルール上の誤りではありませんから、そのまま2校にまわして下さい。

2校者の方へ

行末が15マス以上あいている箇所がありましたら、必ず校正表に書き出しておいて下さい。

Q

繰り返し言葉について、切るのが、続けるのか迷ってしまうのですが、次のような言葉はどちらによいのでしょうか。

あらあら(あれあれ)、ふむふむ、ねえねえ、そらそら、なになに、おいおい、
まだまだ、さあさあ etc。

A

この語例だけではお答えできませんが、原則としては「点訳者の判断に任せる」ということになるでしょう。点訳者と2校者の判断に食い違いがあるときは、念のため校正表に書き出しておいて下さい。

Q

...母屋から見て右前に牛小屋...という文で、「右前」を続けて書いたところ、校正者から「切れるのでは？」とのコメントがありました。表記辞典の「前」の項に「右前」はありませんが、「よこ」の項に「ミギヨコノ ヒト」という表記例がありましたので「ミギマエ」も続けたのですが、同じような言葉として「奥」「脇」「隅」「上」「下」などがありますが、いかがなものでしょうか。

編集者より 今号より「Q & A」のコーナーを点訳ボランティアの皆さまの意見の交換の場として公開することになりました。さっそくですが、上記の「Q」に関する意見をお寄せ下さい(4月末までに)。また、質問や「A」に関しての疑問点、「こうしたらよいのでは」という提案など点訳に関する質問・意見・問題点・苦情・提案、その他何でも募集しています。3階の箱が大きく口を開けて待っています。

報 告

2校者の集まりから

1月24日、13名の参加で、久しぶりに2校者の方々の集まりがありました。

森さんから、はじめに、6月頃の“点字書のレイアウト”の勉強会のことで、「事例集め」のお願いの報告がありました。レイアウト(見出しも含めて)の箇所をコピーして、できればその点訳例もコピーして、意見箱、または、国本さんのボックスへ入れて下さいとのことでした。

あとは、皆さんで、日頃迷っていること、困っていること、(自分のことは忘れて)意見を出し合いました。その中からいくつか報告します。

ペア校正の良い点、困った点も出ました。出来るだけ「遠慮なく」が基本のようです。

原本に点訳ページが記入されていなかったり、大きな見出しのところぐらいいかないものもあって、2校時にこまる。少し細かく記入してほしい。

1次校正の時、訂正の字が小さかったり、マスあけが斜線のみで、訂正漏れの心配があるので、出来れば行頭または行末にチェック(レ)を入れてはっきりわかるようにしてほしい。

この前の、勉強会の時に出た事の確認ですが、「棒線でくくった文章のとじの棒線だけが、行頭にくる場合」や「行頭に『は、』がくる場合」は、前の単語から、次の行に移すことになりましたが、それは2校で訂正します。見出しが2ページにまたがったり、ページの最後にくる場合は1校で訂正することには変わりません。

以上ですが、コーヒータイムをとって、1校の時も交流や気分転換をしましょうと声も出しました。

入力モード「挿入と上書」

文章を入力する時のモードに「挿入」と「上書」の2つがあります。

挿入.....カーソル位置に新しい文字を挿入する。挿入された以降の文字は後ろにずれる。

上書.....カーソル位置の文字を書き換える。文字はずれない。

<例> 1 2 3 4 5 (3の位置にカーソルがある)に「7」と入力すると、

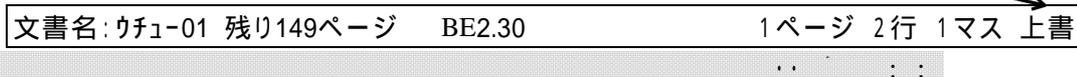
[挿入モード]なら 1 2 7 3 4 5 となり、

[上書モード]なら 1 2 7 4 5 となります。

基本的には挿入モードで必要な文字を入力し、不要な文字を消すようにしてください。モードを間違えると、必要な文字が消えたり、消したい文字が残ったりします。処理結果を必ず画面で確認してください。

モードの確認

現在のモードは画面の右上に表示されていますので、どのモードで入力しているかを常に確認するよう心がけてください。



文書名:ウチ1-01 残り149ページ BE2.30 1ページ 2行 1マス 上書

モードの切替

[Insert]キーを押すごとに「挿入」「上書」.....と順に変わります。立上時はいつも[上書モード]になっていますので、注意してください。

削除

削除には次のようないろいろな操作方法があります。削除する文字数の多少によって使い分けてください。

削除する文字数が少ない場合

削除には、[Delete]キーと[Backspace]キーがあります。それぞれ消える文字位置が違いますので、どちらを使うか自分で決めておくほうがよいでしょう。

[Delete]キー.....カーソルのある位置の文字を消す。

[Backspace]キー.....カーソルの一つ前(左)の文字を消す。

削除する行が数行の場合

比較的削除範囲が狭い場合には、行単位で削除することができます。

[Shift] + [F 2]を押すと、カーソルのある行が削除されます。必ず削除したい行にカーソルを移動させてから、キーを押すよう注意してください。

[注] 削除直後、行末処理により前行行末にカーソルが移動する場合があります。
続けて行削除を行う場合はカーソル位置に注意してください。

行復活

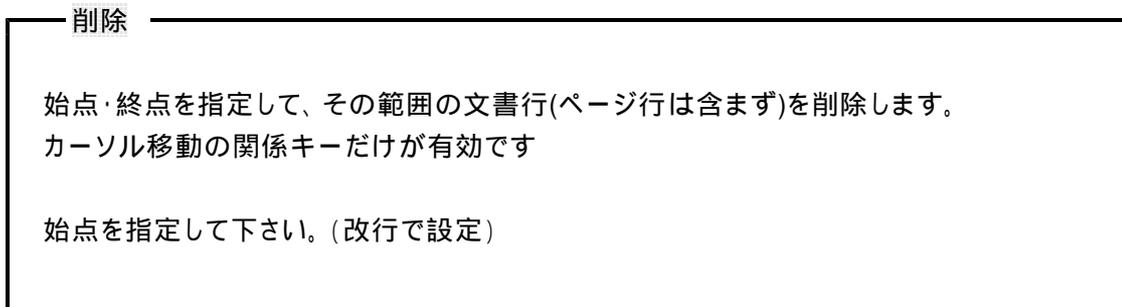
間違っって必要な行を削除した場合、[Shift] + [F 3]で復活させることができます。

但し、2行以上削除した場合に復活できるのは、最後に削除した行のみです。また、行削除後、文字入力など他の作業を行ったあとは復活できません。

削除する範囲が広い場合

文字数が多い場合には、上記のキーを使うより、範囲を指定して削除するほうが早く処理できます。

[F11]を押すと、次のような表示が出ます。



削除したい文字の最初(始点)にカーソルをおき、改行キーを押す。

削除したい文字の最後(終点)にカーソルを移動し、改行キーを押す。

指定した削除予定範囲が反転表示(黄色)になり「削除する範囲を再度確認して下さい」と表示されるので、範囲を確認し改行キーを押す。

「削除します(復活できません!!)よろしいですか?」と表示されるので、正しければ「はい」を、間違っていれば「いいえ」を選び、改行キーを押す。

「はい」の場合は削除され、編集画面に戻る。「いいえ」の場合は削除せず、編集画面に戻る。

[注]

- (1) 削除した文字は復活できません。
- (2) ページ行は削除の対象になりません。原本ページを記入している場合は原本ページと内容がずれてきますので、修正しなければなりません。
- (3) 処理を中止したい場合は、途中(どの時点でもok)で[Esc]キーを押すか、確認時に「いいえ」を選ぶと、編集画面に戻ります。

[参考]

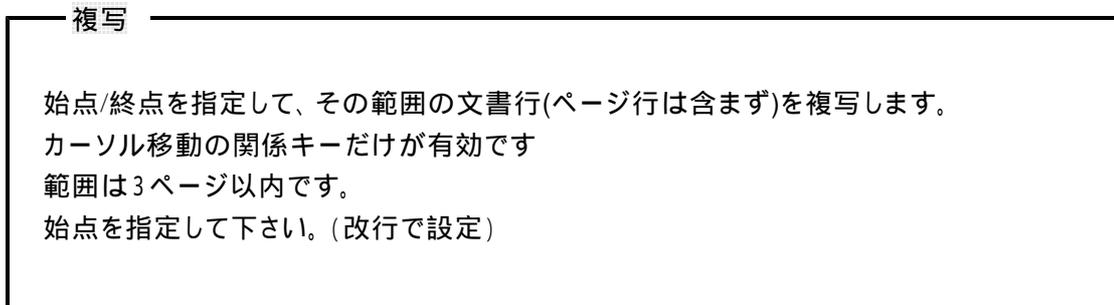
削除範囲が非常に広い場合は、文書分割を使って切り離すことによって削除したり、文書分割と結合で必要な部分のみを残したりすることもできます。

<< 文書分割・文書結合は次回以降に掲載予定です >>

複 写

編集している文書の一部を同一文書内に複写することができます。

[F9]を押すと、次のような表示が出ます。



複写したい文字の最初(始点)にカーソルをおき、改行キーを押す。

複写したい文字の最後(終点)にカーソルを移動し、改行キーを押す。(範囲は最長3ページ)

指定した複写元範囲が反転表示(黄色)になり「複写先を指定して下さい。よろしいですか?」と表示されるので、複写元範囲を確認したうえ、複写先の先頭にカーソルを移動し、改行キーを押す。

複写元範囲の文字が複写先に複写され、編集画面に戻る。

[注]

- (1) 入力モード(挿入・上書)に関係なく、挿入で複写します。
- (2) ページ行に入力されている文字は複写できません。
- (3) 処理を中止したい場合は、途中(どの時点でもok)で[Esc]キーを押すと、編集画面に戻ります。
- (4) 複写元範囲内に複写することはできません。

[参考]

複写範囲が3ページ以上の場合

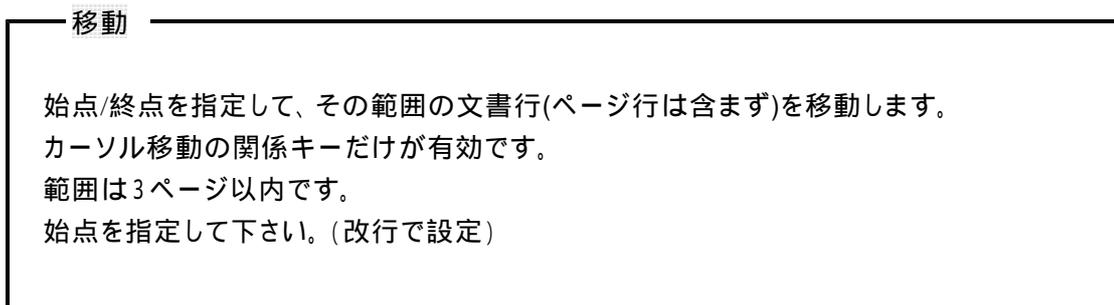
部分複写を繰り返す。

文書分割・結合を利用する。 次回以降に掲載予定

移 動

編集している文書の一部を同一文書内に移動することができます。

[F10]を押すと、次のような表示が出ます。



移動したい文字の最初(始点)にカーソルをおき、改行キーを押す。

移動したい文字の最後(終点)にカーソルを移動し、改行キーを押す。(範囲は最長3ページ)

指定した移動元範囲が反転表示(黄色)になり「移動先を指定して下さい。よろしいですか?」と表示されるので、移動元範囲を確認したうえ、移動先の先頭にカーソルを移動し、改行キーを押す。

移動元範囲の文字が移動先に移動し、編集画面に戻る。

[注]

- (1) 入力モード(挿入・上書)に関係なく、挿入で移動します。
- (2) ページ行に入力されている文字は移動できません。
- (3) 処理を中止したい場合は、途中(どの時点でもok)で[Esc]キーを押すと、編集画面に戻ります。
- (4) 移動元範囲内に移動することはできません。

[参考]

移動範囲が3ページ以上の場合

部分移動を繰り返す。

文書分割・結合を利用する。 次回以降に掲載予定

下調べ辞書 追加データ ニュース - 操作方法は簡単です。ぜひ使って下さい - 登録件数(一般 21万件 人名 9万件)

大阪市交通局の協力により、市バスの全バス停名約1000ヶ所の登録が完了し、検索が可能となりました。

現在活躍中の、約2500名の声優データの登録が完了しました。

CD 辞書『スーパー大辞林』『広辞苑』『Bookshelf』『経済新語辞典』『日経パソコン新語辞典』を購入しました。パソコン上で簡単に引けます。どうぞご利用下さい。使い方などわからない点は木村までお問い合わせ下さい。

辞書に出てこない出版所名、書名などの読みがわからない場合はご相談下さい。当方で調べます。

苦勞して調べられた漢字の読み、そのままにしておくのはもったいないです！ お教えいただければ「読み方調べ辞書」に登録します。同じ苦勞を次の方に引き継がないためにもお願いします。

掲 示 板

・点訳ソフトの導入方法

新規にパソコンを購入される方が増えてきました。これにともない、点訳ソフトの導入方法に関する問い合わせが増えてきています。最近のパソコンには Windows 95がインストールされており、DOS ソフトである点訳ソフトをインストールするには多少、工夫が必要です。一般的な導入方法を紹介したパンフを別冊に同封します。参考にして下さい。なお、導入方法は簡単ですが、機種により弱冠差が出てきます。不明な点がありましたら、マニュアルを読まれるか、お問い合わせ下さい。

・キャンディーありがとうございます

校正をしていると、声がかれたりしてのど飴が欲しいときや、また、気分転換にキャンディーを口にされる方もあるかと思います。このキャンディーを毎週持ってきてくださる「A」さん、本当にありがとうございます。

・CD 辞書が増えました

パソコンから簡単に引ける電子辞書が増えました。どれも大物揃い。ぜひご活用下さい。操作方法の不明な点は遠慮なく木村まで声をかけて下さい。

・墨点字の打ち出しについて

少しずつ点訳量が増え、感謝しています。それにともない、校正用の墨点字の打ち出し量も鰻登り。グループからの依頼もあり、増加の一方です。さらに朝の一時に集中する傾向があります。校正用の墨点字の打ち出しを希望される方は、出来るだけ、余裕を持ってお渡し下さい。来館されたときに、次回の打ち出し用フロッピーを置いていただければ本当に助かります。

・「保存用2」ディスクはお持ちいただいて結構です

点訳される時に、フロッピーを3枚お渡ししていますが、その内の1枚「保存用2」のディスクは記念に、そして2校の結果が帰ってきたときの確認用に手元に保存していただいて結構です。